

危険業務従事者叙勲

危険業務従事者叙勲を市内から2人の方が受章されました。おめでとうございます。



瑞宝双光章
元山口県警察警部
中原 輝雄 (76)
三輪



瑞宝双光章
元一等海尉
福重 輝生 (61)
室積東ノ庄

市職員採用試験のお知らせ

中級土木 1人程度

昭和54年4月2日から平成元年4月1日まで生まれ、学校教育法に規定する短期大学または大学(市長がこれと同等と認めるものを含む)の工学部土木工学科(これに準ずる学部学科を含む)を卒業または平成21年3月卒業見込みの人

初級し尿処理施設職員 1人

昭和54年4月2日から平成3年4月1日まで生まれ、学校教育法に規定する高等学校卒業程度の学力を有する人

採用日 平成21年4月1日以降
試験日 平成21年1月18日(日)
会場 光市役所 3階大会議室
受付期限 平成20年12月12日(金)
(当日消印有効)

受付・問合せ

光市役所人事課人事研修係

(〒743-8501

光市中央6丁目1番1号)

☎0833(72)1400

受験申込書などの郵送を希望する場合は、返信先を明記し、120円切手を貼付した封筒(A4が入るもの)を同封してください。

報告します

第3回「神籠石サミット」 福岡県行橋市で開催



御所ヶ谷神籠石



現地見学の様子



サミットでのシンポジウム

光市では、貴重な文化遺産である「石城山神籠石」を未来に残していくため、「保存管理計画」を策定し、今後の石城山と神籠石の将来像を考えていきます。

先人が守り育ててきた、ふるさとの自然や文化を、次世代にしっかりと引き継いでいくことが、私たちの大切な使命です。

第1回・2回と光市で開催された「神籠石サミット」は、場所を九州に移し、10月3日(金)～4日(土)の2日間、福岡県行橋市にて、第3回「神籠石サミット」が開催されました。
主会場となったコスモイト行橋には、神籠石所在自治体の関係者や専門家が一堂に会し、活発な議論や意見交換が繰り広げられました。
1日目は市内のホテルで、神籠石所在自治体関係者や、文化庁、福岡県教育委員会をはじめとして約80人が「自治体サミット」に参加し、神籠石の保存と活用の現況と課題について

協議し、第3回「神籠石サミット」行橋宣言の採択などが行われました。

2日目は、コスモイト行橋で、光市から120人に及び市民も参加し、福岡大学名誉教授の小田富士雄先生による「神籠石研究の成果と課題」の講演会や、「御所ヶ谷神籠石とその時代」と題したシンポジウム、歴史資料館の見学などで知識を深め、御所ヶ谷神籠石の見学では地元ボランティアとの交流も深めました。

問合せ 教育委員会文化振興課

☎0833(74)3607